

大島愛

Oshima Ai

江村忠彦

Emura Tadahiko

OUR GROUND

はためく座標

柳楽晃太郎

Nagira Kotaro

志村佳苗

Shimura Kanae

第十二回

I氏賞
受賞作家展

2022年 11月12日(土) - 12月25日(日)

【会場】岡山県立美術館 2階展示室

【開館時間】9時～17時 ただし11月26日(土)は19時まで開館(入館は閉館の30分前まで)

【休館日】月曜日 ただし11月21日(月)は特別開館日

【観覧料】一般350円/大学生250円*/65歳以上170円*/高校生以下無料*

*学生証や年齢を確認できる証明書をご提示ください。

◎キャンパスメンバーズの学生は無料 ◎障がい者手帳をご持参の方とその介護者1名は無料

◎「第69回日本伝統工芸展 岡山展」会期中は、同展観覧券でもご覧いただけます。

【同時開催】特別展示「Contemporary Metalwork 変貌する金属」

(上) 大島愛《ドローイングのための8つのプロジェクション》(部分) 2017-2021

(右) 柳楽晃太郎《PRIDE#5》(部分) 2014

(左) 江村忠彦《ようけ》(部分) 2022

(下) 志村佳苗《キログラムではない重さ》(部分) 2022





《ようけ》2022 《ドンド》2021



《ドローイングのための8つのプロジェクション》2017-2021

江村忠彦

Emura Tadahiko

第十二回 「氏賞」受賞作家展

大島愛

Oshima Ai

OUR GROUND

はためく座標

岡山県新進美術家育成「I氏賞」は、岡山県にゆかりのある新進作家の創作活動を支援し次代を担う美術家を育成することを目指しています。これまでに大賞15名、奨励賞30名の作家に賞を贈呈するとともに、受賞者の活動を紹介する展覧会を2010年から岡山県立美術館で開催しています。

このたびは、第11回(2017年度)・第12回(2018年度)「I氏賞」奨励賞作家の作品をご覧ください。乾漆の技法で素材の性質を活かした造形表現に取り組む江村忠彦、色彩鮮やかな絵画表現で現代社会の病理を映し出す志村佳苗、人物の動きや表情を通して内面の奥深さまでも描き出す大島愛、織るという行為に根差した多様な造形活動を展開する柳楽晃太郎、それぞれが培った技術と想像力を礎に未知なる空間が広がります。四者四様の表現のはためきにぜひご注目ください。

志村佳苗

Shimura Kanae

柳楽晃太郎

Nagira Kotaro



《キログラムではない重さ》2022 《幸せになったあの子はまだ寂しい。》2022



《PRIDE#5》(部分) 2014

【関連イベント】

●アーティストトーク

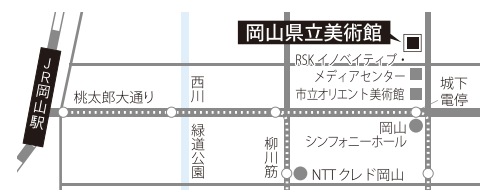
出品作家4名が自身の作品や制作についてお話しします。

【日時】11月12日(土) 14:00～ 【会場】2階展示室 ※要観覧券

【同時開催】特別展示「Contemporary Metalwork 変貌する金属」

岡山県立美術館
OKAYAMA PREFECTURAL MUSEUM OF ART〒700-0814 岡山市北区天神町8-48
TEL 086-225-4800 FAX 086-224-0648
<https://okayama-kenbi.info/>

新型コロナウイルスの影響で会期や内容が変更になる場合があります。当館ホームページをご確認ください。



【交通案内】

JR岡山駅後楽園口(東口)から

|徒歩|約15分

|路面電車|東山行「城下」下車 徒歩3分

|岡電バス|藤原団地行「美術館前」下車すぐ

|宇野バス|四御神/瀬戸駅/片上方面行 「表町入口」下車徒歩3分

※ご来館の際は、できる限り公共交通機関をご利用ください。